

6月(2021年)のIAU(国際天文連合)リストの流星群活動チェック

A activity check of IAU shower list by visual observation on June 2021

河越彰彦

突発流星群2個を確認

ノーマークの流星群の突発出現は著名な流星群活動のない6月では驚異的事件である。それも全国的に悪天候で、幸運にも筆者の地方だけが雲がなく。突発出現が観測できた。さらに驚くことはあれほど多数稼動しているカメラが曇天のため休止していたのである。もっと端的に言えば、国内で観測できたのは筆者だけかもしれない。

別表のNo.170、6月うしかい群とNo.166、6月こと群がその突発出現流星群である。実はこれらの流星群はカタログ通りでない**曲者**である。詳しくは本稿の後半で解説する。

突発群以外で確実なのは、 β わし群だけ

6月は表1のように延べ55時間余の観測をして表2の結果を得た。いつものことながら第2級の流星群の多くは活動が認められない。その8割が未確認である。

このほか弱い活動が認められたのは13個群。このうち7個は南天の、さそり・いて座流星群に属する。以前にも触れたように眼視観測では詳細な区分が困難で、まとめて黄道型流星群の。さそり・いて座群として捕らえることができる。活動確実な β わし群もこれに所属すると思われる。各夜の出現状態は別表に示した。

曲者の突発群解説

IAU(国際天文連合)リストに便宜上合わせると、No.170、6月うしかい群に近い。実際の放射点はリストの位置よりも12度離れた $\alpha 234^\circ \delta +52^\circ$ 。この付近には過去ポン・ウィンネッケ彗星やシュワスマン・ワハマン第三彗星に関連する流星群が出ている。今回の突発群との関連は今のところ不明であるが、6月23日の22時台(23.56UT)に4個が集中出現していて他の時間帯には見られていない。巻末の補足項を参照されたい。

IAUリストNo.166、6月こと群に似た突発群。6月24日夜に出現。観測放射点は $\alpha 282^\circ \delta +38^\circ$ でリストとは日数で9日、位置で 17° も離れている。全く別の流星群の可能性が考えられる。他の地方の観測データは曇天のため確実に観測したという報告はない。全体的に第2級の流星群の確認率が低い。眼視観測だから見つからないのか、実在しないのか断言は難しいが、数年観測すれば結論が出ると思う。以上

別表 IAU6月活動チェックリスト										© Kawagoe Akihiko & Saitou Kazuko													
Established showers			70~99	第1級				総合判定		6月													
IAU No.	略号	名称	太陽黄経	α	δ	Vg		30/31	1/2	7/8	8/9	9/10	10/11	11/12	17/18	19/20	20/21	21/22	22/23	23/24			
june																							
1	61	TAH	τ ヘルクレス	72	229	40	15	2	1	2													
2	362	JMC	6月 μ カシオペア	71~77	11~18	53~55	42~44	1		0	0	1	1										
3	69	SSG	南 μ いて	78~86	273~276	-28~-30	20~25	0			0	0	0	0	0								
4	165	SZC	南6月わし	80~104	298~320	-28~-34	39	1					0	1	0	0	0	0	0	0			
5	510	JRC	6月 ρ はくちょう	84	321	44	51	1				1		0	0								
6	164	NZC	北6月わし	86~108	298~315	-3~-7	38	0							0	0	0	0	0	0			
7	431	JIP	6月 ϵ ベガ*サス	94	332	29	59	0												0			
8	63	COR	からす	86~95	193~206	-19	9	0							0	0	0	0	0	0			
9	324	EPR	ϵ ペルセウス	88~96	54~58	38	44	0								0	0	0	0	0			
10	170	JBO	6月うしかい	96	223	48	14	4												4			

Working showers			70~99	第1級候補				総合判定		6月													
IAU No.	略号	名称	太陽黄経	α	δ	Vg		30/31	1/2	7/8	8/9	9/10	10/11	11/12	17/18	19/20	20/21	21/22	22/23	23/24			
11	161	SSC	南 ω さそり	70	244	-22	23	2	2	0			1										
12	66	NSC	北 ω さそり	70	248	-15	20	0	0	0													
13	67	NSA	北 μ いて	78	272	-17	23	0			0	0											
14	65	GDE	γ いるか	80	342	12	56	0					0	0									
15	275	CLI	χ てんびん	80	223	-20	12	0					0	0									
16	276	ADR	α りゅう	81	220	66	12	0						0									
17	166	JLY	6月こと	85	280	55	33	5							0					5			
18	168	SSS	南 σ いて	87	278	-25	29	0							0								
19	169	SCU	たて	95	282	1	19	1												1			
20	158	CET	π くじら	95	24	-12	67	0												0			

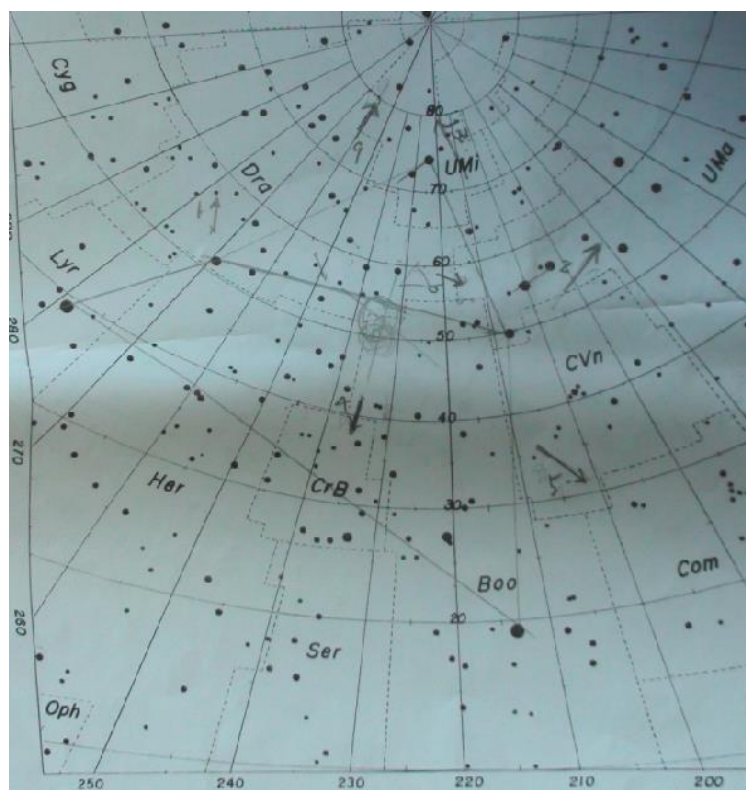
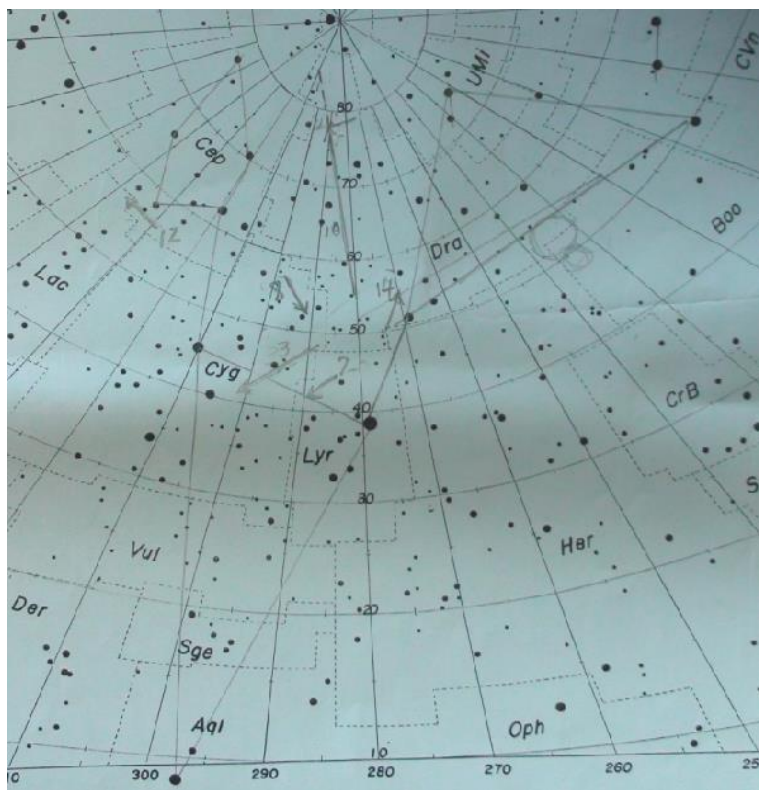
			70~99	第2級				総合判定		6月													
The second working showers			70~99	第2級					30/31	1/2	7/8	8/9	9/10	10/11	11/12	17/18	19/20	20/21	21/22	22/23	23/24		
21	422	NLL	β てんびん、おおかみ	68	228	-17	13	0	0														
22	670	JEP	6月 η ベガ*サス	70	345	35	57	0	0	0													
23	667	JTP	6月 θ うお	70	356	8	67	0	0	0													
24	668	JMP	6月 μ ベガ*サス	71	345	24	63	0	0	0													
25	669	CHP	6月 χ ベガ*サス	71	3	22	62	0	0	0													
26	860	PAN	π アンドロメダ	72	356	47	50	0	0	0													
27	671	MCY	μ はくちょう	72	324	32	57	0	0	0													
28	806	SGI	6月いて	73	278	-20	38	0		0													
29	852	AST	α ちょうこくしつ	71~75	14~17	-30~-31	62	0		0	0												
30	672	NHJ	6月 θ ヘルクレス	76	243	4	18	0			0												
31	677	FCL	43Cam	75	118	75	17	0			0	0											
32	1063	EOC	η みなみのかんむり	76	285	-45	48	0			0	0											
33	679	MUA	μ みずがめ	76	313	-7	63	0			0	0											
34	899	FMC	ϵ けんびきょう	76	320	-34	58	0			0	0											
35	765	ASG	α いて	78	296	-41	31	1			0	1											
36	863	LTR	12とかげ	79	339	41	55	0			0	0											
37	1036	CPH	χ ほうおう	80	35	-42	51	0					0	0	0								
38	1129	JTI	6月 θ いて	81	309	-33	37	1					1	0	0								

[illegible]

6月23日22時台の突発流星群に関する補足

		Vg	ι	a	e	q	ω	Ω	放射点
ポン・ウィンネッケ彗星	1951IV	-	22	2.36	0.65	1.16	170	94	-
ハーバード写真リスト	6月25日	18.7	30	2.46	0.59	1.01	168	93	$\alpha 237^\circ \delta +72$
6月23日	23.56UT	12.9	19	2.00	0.49	1.01	172	91	$\alpha 234^\circ \delta +52$
		14.7	21	2.50	0.59	1.01	172	91	
河越観測		15.9	23	3.00	0.66	1.01	172	91	
シュワスマン・ワハマン 第三彗星	1930V	-	17	3.09	0.67	1.01	192	77	

下図は観測に用いた経路記入用流星図である。



北斗七星の柄の先端 η 星と、りゅう座頭部の γ 星を結んだ線の中点付近が放射点である。
明るい恒星のない部分で、流星の経路記入に苦勞するが、星図に記入した補助線のお陰で流星の経路記入が楽であった。以上。